

CD

聴く歴史

日本史上の偉人たちの業績・足跡を、
各分野の最高の講師陣が独自の視点から解説。
人気の三つの時代に分けて
それぞれ10巻で構成した語り下ろしのCDです。
お好きなセットをお選びください。



幕末維新セット



戦国セット



古代セット



各21,000円(税込)

●各セットCD10枚、各巻に解説書 ●発行 アートデイズ

※ソニーCDクラブ「聴く歴史コース」で発売された音源を使用し、ジャケットをリニューアルした商品です。

Art Days



幕末維新 セット

近代の扉を開けた 若き英雄群像

第1巻 2002年11月11日収録 約61分

若くして英傑を育てた 吉田松陰の希有な資質

明治維新の英傑を育てた吉田松陰が弟子の教育に当たったのは27歳のときであり、教えた期間はわずか1年数か月であった。松陰の資質とはいかなるものだったのか？

第2巻 2005年5月25日収録 約58分

松下村塾が生んだ 天才改革者高杉晋作

幕末の英傑の中で唯一民衆の意識まで改革した高杉晋作。29年弱という短い生涯で残した彼の功績を、童門先生が解説する。

第3巻 2008年4月14日収録 約62分

内村鑑三が世界に紹介した 『代表的日本人』

西郷隆盛・上杉鷹山・二宮尊徳・中江藤樹・日蓮上人を「代表的日本人」とした内村。彼はなぜこの五人を取り上げたのだろうか――。

講師 童門冬二【作家】

1927年、東京都生まれ。1944年、海軍土浦航空隊に入隊。終戦後東京都庁に勤め、退職後作家活動に入る。1999年、勲三等瑞宝章受章。主な著書に『小説 上杉鷹山(上・下)』『国僧日蓮(上・下)』など多数。講演活動も積極的に行っている。



第4巻 2003年4月23日収録 約57分

薩長を結びつけた男 坂本龍馬

土佐の一商人の息子であった坂本龍馬がなぜ時代を動かすことができたのかについて、西木正明さんが、作家ならではの視点から語る。

講師 西木正明【作家】

1940年、秋田県生まれ。早稲田大学教育学部中退。作家。88年、『凍れる瞳』『端島の女』で直木賞受賞。



第5巻 2003年7月8日収録 約55分

西郷と海舟だからできた江戸無血開城

新政府軍による江戸総攻撃の前日、西郷隆盛と勝海舟は会談を行い、江戸無血開城に道を開いた。この歴史的偉業はどのように実現したのか。

講師 半藤一利【作家】

1930年、東京都生まれ。東京大学文学部卒業後、文藝春秋に入社。「文藝春秋」編集長、専務取締役等歴任。主な著書「日本のいちばん長い日」「真珠湾の日」他多数。



第6巻 2007年12月18日収録 約59分

西郷隆盛伝説

明治維新の立役者である西郷隆盛だが、西南戦争では政府に反逆し、一転敗者となってしまった。勝者であり敗者となった西郷隆盛を、佐高信さんが解説する。

講師 佐高 信【作家】

1945年、山形県生まれ。高校教員、経済誌編集長を経て、ノンフィクション作家、評論家として活躍中。主な著書「城山三郎の昭和」「日本国憲法の逆襲」など多数。



第7巻 2004年8月31日収録 約55分

最後の士 土方歳三 箱館に死す

幕末の京都にあつて、新撰組の「鬼の副長」と恐れられた土方歳三。武蔵の国の豪農の息子で、青年時代、江戸の呉服店に奉公していた彼が、なぜ「最後の士(さむらい)」とまでいわれる武士になっていったのか？

講師 黒鉄ヒロシ【漫画家】

1945年、高知県生まれ。1968年、雑誌「漫画ストーリー」で漫画家デビュー。以後、雑誌「サンデー」連載の「ひみこへっ」で人気を博す。



第8巻 2004年7月12日収録 約50分

大政奉還を決断した徳川慶喜の真意

江戸幕府の最後の将軍、徳川慶喜。彼が将軍職に就いていたのは、わずか一年あまり。「大政奉還」を決断した慶喜が持っていた野望とは――。

講師 田中 彰【北海道大学名誉教授】

1928年、山口県生まれ。専門は日本近代史。主な著書「明治維新政治史研究」「開国と倒幕」他多数。



第9巻 2004年3月30日収録 約65分

大久保利通の国家構想と非業の死

1863年に暗殺された大久保利通。独裁者と言われる彼の本当の人物像とは？目指した近代国家とは？

講師 佐々木克【京都大学名誉教授】

1940年、秋田県生まれ。日本近代政治文化史を研究。主な著書「戊辰戦争」「志士と官僚」など多数。



第10巻 2008年9月16日収録 約61分

三菱は龍馬がつくったか？ 坂本龍馬と岩崎弥太郎

弥太郎が龍馬に教わった「世界に向ける目」と「海運の知識」、そして龍馬を超えていた政局と経済を読む力により、三菱は作られた――。

講師 加来耕三【作家】

1958年、大阪府生まれ。「歴史研究」編集委員などを務める。主な著書に「山内一豊の妻と戦国女性の謎<徹底検証>」「<郵政の父>前島密と坂本龍馬」など多数。





戦乱の世を 生き抜いた名将たち

第1巻 2004年3月4日収録 約64分

家康が打った徳川三百年の布石

265年の長きにわたって徳川幕府が維持されたのは、家康の忍耐力と先見性で種々の布石を敷いたからであった——。

第2巻 2004年11月8日収録 約58分

豊臣秀吉の才智と弱点

拔群の機転と人心掌握術に長けた秀吉だったが、天下を取ってから弱みを見せはじめる。それは一体何か？

第3巻 2006年8月30日収録 約63分

人事と治世の天才 武田信玄

戦国時代、天下統一の最有力候補であった武田信玄。志半ばで病に倒れた名将信玄の領民のための治世、生き方、思想など信玄公の人物像を分かり易く語る。

第4巻 2007年8月2日収録 約56分

大坂の陣 真田幸村“滅びの美学”

死を恐れず、勇猛果敢に最後まで潔く戦った真田幸村を突き動かした美学とは何だったのか——？

第5巻 2003年11月7日収録 約60分

戦国屈指の知将 毛利元就の戦略・戦術

中国地方を掌握するとそれ以上を望まず、天下取りを目指さなかった毛利元就。そのことが戦国時代を生き延びた彼の術であった——。

第6巻 2007年2月27日収録 約64分

決戦・関ヶ原 家康の計算と三成の誤算

関ヶ原の戦いで、東軍・家康と西軍・三成の明暗を分けたものとは一体何だったのか——？ 戦国史研究の第一人者である小和田哲男さんが最新の研究を踏まえて解説する。

第7巻 2005年9月13日収録 約62分

権力に抗い続けた 戦国風雲児 伊達政宗

18歳で家督を継いで以来東北地方を支配し、奥州最大の勢力を保持し続けた政宗の野心と才覚とは？

講師 **小和田哲男**【歴史学者】

1944年静岡県生まれ。1972年早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。文学博士。専門は日本中世史。NHKテレビ「その時歴史が動いた」に出演するなど、分かり易い解説には定評がある。主な著書『戦国武将』『人望の研究』など多数。



講師 **童門冬二**【作家】

1927年、東京都生まれ。1944年、海軍土浦航空隊に入隊。終戦後東京都庁に勤め、退職後作家活動に入る。1999年、勲三等瑞宝章受章。主な著書に『小説上杉鷹山(上・下)』『国僧日蓮(上・下)』など多数。講演活動も積極的に行っている。

第8巻 2003年8月28日収録 約62分

「本能寺の変」で光秀が犯した失敗

一時は信長に重用された明智光秀。彼が起こした本能寺の変で犯した重大な過ちとは一体何だったのか——。

講師 **加来耕三**【作家】

1958年、大阪府生まれ。「歴史研究」編集委員などを務める。主な著書に「山内一豊の妻と戦国女性の謎<徹底検証>」「<郵政の父>前島密と坂本龍馬」など多数。



第9巻 2002年11月27日収録 約63分

改革者信長の国家ビジョン

戦国時代に登場する人物の中で、最も个性的で傑出した武将といわれる織田信長。堺屋先生は、信長が改革者として優れていた点を挙げ、何よりその国家ビジョンに注目する。

講師 **堺屋太一**【作家】

1935年、大阪府生まれ。歴史小説『峠の群像』『豊臣秀吉』はNHK大河ドラマとなった。1998年～2000年まで経済企画庁長官を務める。



第10巻 2006年9月5日収録 約50分

戦国時代～江戸初期の剣豪列伝

日本史上に存在した剣豪は、虚構と史実がないまぜになって現代に伝えられている場合が多い。その中でも代表的な人物である、塚原卜伝・宮本武蔵・柳生三代を解説する。

講師 **縄田一男**【文芸評論家】

1958年、東京都生まれ。1991年「傑作・力作徹底案内時代小説の読みどころ」で中村星湖文学賞受賞。主な著書『武蔵』など。





蘇る神々と 古代ロマンの世界

第1巻 2003年1月22日収録 約64分

『古事記』『日本書紀』が描く神話の世界

日本最古の歴史書に書かれた神話の世界とは——『古事記』『日本書紀』の内容の違いと、記紀神話の成り立ちを解説する。

第2巻 2003年10月6日収録 約59分

女王卑弥呼と邪馬台国

主に三つの内容から成る魏志倭人伝を読み解く中で、信頼できる記述と、少し工夫をして読み解かなければいけない部分があると上田先生は言う。

第3巻 2004年12月20日収録 約57分

日本古代国家の成り立ち

日本が古代国家として成立した時期については三つの説があるが、上田先生は五世紀に国家が成立したという説を主張する。果たしてその根拠とは？

第5巻 2003年5月20日収録 約58分

柿本人麻呂とその時代

持統天皇に宮廷歌人として仕えた柿本人麻呂は、謎が多い人物である。彼の生きた時代と人物像に迫る。

講師 中西 進【国文学者】

1929年、東京都生まれ。東京大学卒業、同大学院修了。奈良県立万葉文化館館長。「万葉集」研究の第一人者。2013年文化勲章受章。



第6巻 2003年10月7日収録 約51分

遣隋使・小野妹子が煬帝に渡した国書

日本初の外交官として隋を訪れた小野妹子。彼の活躍と隋の煬帝の関係について、陳先生が解説する。

講師 陳 舜臣【作家】

1924年、兵庫県生まれ。『阿片戦争』『諸葛孔明』など中国史に材をとった小説で知られる。



第7巻 2004年6月3日収録 約56分

聖徳太子の虚像と実像

法隆寺の釈迦三尊像の銘文など古代美術史の見地から、太子の虚像説を否定し、その実像に迫る。

講師 上原 和【文学博士】

1924年、台湾台中市生まれ。ユーラシアから日本まで広く実地を調査して展開された古代美術史論で知られる。



第4巻 2007年4月12日収録 約54分

日本武尊の英雄伝承と古代日本

『古事記』『日本書紀』のみならず、風土記などにも取り上げられているヤマトタケルノミコトは、書物によって様々な部分で異なっている——。

講師 上田正昭【歴史学者】

1927年、兵庫県生まれ。歴史学者。京都大学名誉教授。京都大学文学部卒業。日本古代史を中心に神話学、民俗学なども視野に入れ、広く東アジアの視点から歴史を究明する。主な著書に『日本神話』、『上田正昭著作集』他多数。



第8巻 2004年10月13日収録 約59分

キトラ・高松塚古墳～知られざる古墳壁画～

キトラ古墳と高松塚古墳に葬られた人物とは誰だったのか？古墳が作られたのは何年だったのか？それらを探る鍵は天武天皇、持統天皇、文武天皇の墓と埋葬方法にある——。

講師 菅谷文則【考古学者】

1942年、奈良県生まれ。マルコ山古墳など多くの発掘調査に従事。中国の考古学にも造詣が深い。



第9巻 2006年11月9日収録 約60分

碧玉の女帝推古天皇と日出ずる国の聖徳太子の物語

推古天皇を補佐した聖徳太子。冠位十二階の制定や十七条憲法制定の他に、仏教を広める試みも行った。

講師 三田誠広【作家】

1948年、大阪府生まれ。『僕って何』で芥川賞受賞。主な著書に女帝三部作『天翔ける女帝 孝謙天皇』『炎の女帝 持統天皇』『碧玉の女帝 推古天皇』など多数。



第10巻 2005年1月26日収録 約61分

「大化改新」と蘇我氏の滅亡

これまでの大化改新の解釈に疑問を投げかけ、入鹿殺害の首謀者は皇極女帝と弟の軽皇子であったとする説を展開する。

講師 遠山美都男【歴史学者】

1957年、東京都生まれ。学習院大学文学部史学科卒業。主な著書『大化改新』『蘇我氏四代』ほか多数。

